

よくある質問

Q 1 どのような雇用形態、働き方を想定しているのですか。

A 終業後の練習時間確保や試合がある際の休暇など、競技を続けられるよう配慮をいただきながら、通常は一般社員の方と同じように勤務するという形態を想定しております。

Q 2 お金がたくさんかかるのではありませんか。

A 通常の給与以外、多くの予算は必要ありません。
活動経費の一部支援についても必須ではなく、各社の事情に応じてお考えいただければ結構です。

Q 3 スポンサーとの違いは何でしょうか。

A 本制度は、アスリートを「社員」として採用していただくことを目的としており、企業は広告主ではなく雇用主となります。
入社したアスリートは、一社員として企業に貢献することになります。

Q 4 会社の規模にかかわらず採用できますか。

A 採用いただけます。
それぞれの企業に応じたさまざまな方法で、競技との両立を支援していただければ結構です。

Q 5 企業人としての資質は備わっていますか。

A 高い目標に挑戦し決してあきらめない姿勢、集中力、チームワークなど、アスリートには、ビジネス社会で通用する企業人としての資質が備わっているといわれています。

Q 6 会員の情報をどうやってアスリートに周知するのですか。

A 本会ホームページに支援内容を含む会員企業・団体の情報を掲載するほか、競技団体等を通じて把握した本県出身の学生アスリートに対して、ダイレクトに情報を提供します。また、大学訪問による本制度の周知と情報提供も、併せて実施してまいります。

Q 7 学生アスリートと企業とのマッチングはやらないのですか。

- A 本事業では、企業と学生アスリートとのマッチングは考えておりません。
趣旨のご賛同いただける企業・団体のみなさんを募り、その情報を学生アスリートに提供し、本県への就職を促進してまいります。

Q 8 本制度の対象となるのは、どのような学生アスリートですか。

- A 本制度の対象となるアスリートは、雇用に伴って岡山県内に居住し、今後少なくとも5年は競技を継続して国体で上位入賞を目指し、将来は岡山県内で指導者を目指すアスリートとしております。
その競技力についても、オリンピックをはじめとする国際大会に過去4年以内に出場したことがあるか、もしくは、国体など全国規模の大会で過去3年以内に出場し、ベスト8以上の成績を残したことがあるという、一定水準以上の競技力を有することを条件としております。

Q 9 競技実績基準が厳しすぎるのではないですか。

- A 今後の国体での活躍が期待できる競技実績はどの程度かという視点に立って、この基準を定めています。
本制度を活用して就職したアスリートが国体で活躍し、メディアで報じられれば、企業・団体の皆さんに制度のメリットを実感してもらえるとともに、学生アスリートの関心を喚起でき、本制度の一層の活用が期待できると考えております。

Q 10 ダイレクトに情報提供するアスリートは、どうやって把握するのですか。

- A 国体出場上位成績者は国体出場者名簿をもとに把握し、その他大会については競技団体からの聞き取りにより把握します。

Q 11 この制度の競技実績基準を満たすアスリートは、どのくらいいるのですか。

- A 本制度の競技実績基準をみたす高校3年生、大学4年生のアスリートは毎年50名程度おりますので、進学予定者を除くと、就職希望者はその約半数になると見込んでいます。

Q 12 企業として、競技実績基準を満たすか否かをどのように確認すればよいのですか。

- A 競技実績基準に合致するか否かについては、本人の申告によるものとし、特に確認は考えておりません。